レンタルします!

AKTIO アクティオ

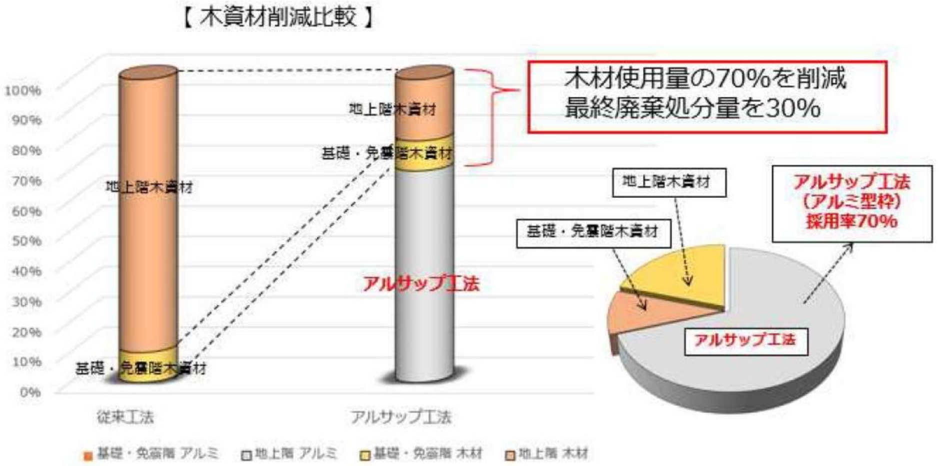
アルミ製型枠

アルサップ工法のスラブシステム型枠とは？

1. 基本構成部材が少ない
＝部材管理がとても簡単
2. ピン・クサビ連結で組立てるだけ
＝組立・解体作業が簡単で早い
3. 軽量化・精度管理が容易
＝高齢者・未熟練工にも優しい
4. 従来工法と比較し転用回数が多い
＝材料の上げ下ろし作業低減
5. 従来工法と比較し高所作業の低減
＝スラブは下から施工
6. 柱・壁・基礎に併用して使用が可能

NETIS登録No.QS-130017-A

環境への貢献として



結果

- 基準階における計画から、木資材使用率を70%削減
- アルサップ工法の効果により、施工歩掛りが向上

アルミ化範囲 目標：27㎡ ⇒ 実施：27㎡

（＊参考：マンション施工　従来工法における全体歩掛り実施8.0㎡）

株式会社 アクティオ

アルサップ柱システム 施工実例

柱：SRC造 梁・スラブS造 物流施設（福岡）　2016年9月施工：トランスタワータイプ

根巻き柱タイプ 補強なし（h2000）

外国人研修生による施工鵜

基礎工事計画 □型引き抜きベース型枠（メタラップル）

実施工状況

打設足場付で引き抜き転用

打設状況

大阪施工事例

株式会社アクティオ

https://www.aktio.co.jp